



多文化共生としての

舞臺芸術

第7回

日本の古典演劇

講師 小早川 修 (こばやかわ おさむ) (能楽師)

【概要】

- 高砂音読動画
- 能の演目について(神男女狂鬼 五番仕舞 実演)
- 能の美術(能面・装束・舞台について)
- 能の音楽(謡・囃子・拍子・間について)
- 能と文学(能と物語・和歌について 夢幻能について)
- 能の身体(能と武道 姿勢・歩き方・舞の実技体験)
- 能の思想(能と東洋思想 潜在意識について)

Profile

小早川 修
(こばやかわ おさむ)



1984年 東京藝術大学音楽部邦楽科卒
 1986年 同大学院音楽研究科修士課程能楽専攻修了。
 日本能楽会会員
 1968年 「鞍馬天狗」花見で初舞台
 1976年 「小袖曽我」にて初シテ「乱」「石橋」「道成寺」「翁」を披く
 2003年 芸名として小早川姓を継承

現代邦楽家とのコラボレーション等も行なっている。

2021年9月28日(火)17:00~18:30

Zoomウェビナーでのオンライン開催

- 使用言語: 日本語
- 参加費: 無料
- 事前申し込みが必要です。(本学学生優先。先着受付順)
- 参加ご希望の方は、9月27日(月)17:00(日本時間)までに、右の二次元バーコードを読み取り、参加登録フォームより事前登録をお願いいたします。
- ホームページからも登録できます。



http://www.tufs.ac.jp/event/2021/210928_1.html

- 問い合わせ先: nukyoko@tufs.ac.jp (沼野恭子)

予告 多文化教育プロジェクト 連続セミナー

第8回「日本の現代演劇」内野儀(学習院女子大学教授、アメリカ演劇・日本現代演劇)

主催: 総合文化研究所 / 共催: 語劇支援室